

ー病児保育室ゆりかごー

ゆりかごだより



2023.7月発行 No.77

梅雨が明けるといよいよ本格的な夏を迎えます。5月後半より様々な感染症に罹るお子さんが急増し、6月の病児保育室ゆりかごにも感冒・咽頭炎・扁桃炎・気管支炎・ヘルパンギーナ・気管支喘息など多くのお子さんが来られました。暑い時期は疲れやすくなります。生活リズムを整えしっかり睡眠・栄養をとり体調管理に気をつけましょう。

発熱時のケアのポイント



お子さんの急な発熱、また高熱になることもあり心配ですね。ゆりかごでもお子さんの様子を注意深く見ながら、少しでも楽に過ごせるように工夫しています。

① 衣服・寝具を調整してあげましょう

◎熱が上昇している時

→手足は冷たく、寒を感じる⇒1枚多めで暖かく

◎熱が上がりきったら

→手足が温かく、

顔が赤くなり暑がる

⇒薄着にして冷やしましょう



② 解熱剤を効果的に使いましょう

◎水分が取れない ◎ぐずついて眠れない

このような時は解熱剤を使用して一時的に

からだを少し楽にしてあげましょう。

この間に水分補給や睡眠を促します。



③ 脱水にならないように水分をこまめに飲ませてあげましょう



経口補水液がおススメですが、
お子さんが好んで飲むもので大丈夫です。

ゆりかごでは・・・

👍 お子さんが少しでも腋のクーリングを嫌がらないように、パットカバーに動物のアプリケをつけています。

腋の下用パットアイス



👍 解熱剤等のお薬をお預かりします。また、看護師が常駐してお子さんの様子を観察しており、昼頃にはメールでお知らせしています。✉

👍 一日を通じて少量ずつでも頻回に水分摂取を勧めています。

ご利用時は、お茶やお水だけでなくジュース・ゼリー飲料など何種類かご用意いただけるとよく飲んでくれることが多いです。

食事やおやつも、プリン・ゼリー・うどんなど、のど越しのよいものをご用意いただければご様子に応じて食べられるものをすすめます。



病児保育室ゆりかご は、お子さんが病気やけが、また回復期で、保護者の方が仕事などの都合によりご家庭で看病することができない場合、専門知識を持った保育士・看護師がお子さんに寄り添い保育・看護する施設です。

◎事前登録制です

◎ご利用には受診の上

「診療情報提供書」が必要です

◎詳しくはお問い合わせください

TEL 072-234-6880

【受付時間】 平日 8:00～18:00



堺市訪問型病児保育センター
ゆりかごネットワーク



〒599-8247 堺市中区東山 1042-1

<http://yurikagonetwork.com/hoikushitsu/>

